山口地区化学工学懇話会 2022 年度総会および第 79 回講演会・見学会

日時: 2022年7月8日(金)13:00~18:00

会場:山口大学工学部および常盤工業会館(宇部市常盤台)詳細は後日連絡いたします

プログラム:

13:00~13:15 総 会

13:15~15:00 第 79 回講演会

共催:山口地区化学工学懇話会、化学工学会中国四国支部

山口大学化学プロセス強化研究教育推進体

2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする"カーボンニュートラル"を達成する目標が掲げられています。従来の化石燃料を主な原料としたエネルギーや化成品製造を代替する手法の一つとして、未利用なバイオマスなどを利用することが検討されています。一方で、バイオマス原料は多様で物性や量が変動することや、バイオマスの収集や変換コスト等、特有の課題も多くあります。本講演会では、学界と産業界から講師をお招きし、異なる技術や課題、今後の展望についてご講演頂きます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

挨拶 (13:15-13:20)

山口大学大学院創成科学研究科・山口地区化学工学懇話会 事務局長 熊切 泉

講演1 (13:20-14:05) 「バイオマスへの原料転換の課題と展望」

三重大学 大学院生物資源学研究科 教授 野中 寛

概要 近年サトウキビ由来のポリエチレンが普及してきたが、食糧と競合せず、資源量豊かな木質バイオマス (木材や穀物茎など)の利用が期待される。脱炭素社会構築のため、石油に代わり、バイオマスを原料とするリファイナリーが可能なのか、その課題や今後の展望を述べる。

<休憩>

講演 2 (14:15-15:00)「地域資源を活用した再生可能エネルギー発電システム」

株式会社日立製作所 基礎研究センタ 石川敬郎

概要 2050 年のカーボンニュートラル実現に向けたバイオや水素など再生可能エネルギーを 利用した低コストで運用できる地域発電システムに関する取り組みを紹介する。

15:00~16:30 見学会

(山口大学工学部(化学工学実験他)・地域産学官共同研究拠点(分析機器)) 16:30~18:00 技術交流会(工学部生協)

参加費:講演会,見学会は無料です。技術交流会は参加費 1,000 円です。

参加申込方法:

別添の申込用紙に記入の上, E-mail にて事務局にお申し込みください。交流会参加の有無・送迎バス利用の有無を必ず明記してください。

送迎バス(無料)について

行き 新山口駅新幹線口(11:50発)→ 会場

帰り 交流会終了後会場発 → 新山口駅新幹線口

- ※ 帰りの便は点呼をとりませんので、お乗り遅れのないようご注意ください。
- ※ マスク着用など、新型コロナ対策をお願いいたします。
- ※ 宇部市交通局のバスです。

申込締切日:2022年6月16日(木)

申込先: 〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1 山口大学工学部内

山口地区化学工学懇話会事務局(担当:石井・木村)

E-mail: konwakai★yamaguchi-u.ac.jp ★を@に変えてください

【オンライン開催における注意事項】以下をご確認の上お申し込みください

尚、開催方式(対面、又は、オンライン)は、6月中旬を目途に決定し、ご連絡差し上げます。

- 1. Zoom を使用します。
- 2. 下記事項に同意頂いた上で、お申込みください。
 - ・録画・録音(キャプチャー)はご遠慮ください。
 - ・申込者以外との Zoom URL の無断共有、参加者の情報公開はご遠慮ください。
- 3. 各個人でお申し込みください。
- 4. 後日、聴講の方法等をお知らせいたします。